

# 《令和8年度年間保存版》

令和8年6月

保護者の皆様

京都市立藤ノ森小学校

校長 諏佐 絵美子

## 【令和8年度版】台風等・地震に対する非常措置についてのお知らせ

初夏の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。さて、台風が接近したとき、震度5以上の地震が発生したときの非常措置について以下のような措置をとります。

### 京都・亀岡または京都府南部に「暴風警報」が発令されたとき

(その他の警報では平常通り授業)

- |                           |                             |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 午前 7時までに解除になった場合       | 平常授業                        |
| 2. 午前 9時までに解除になった場合 3校時   | <u>(10時40分)から授業</u>         |
| 3. 午前11時までに解除になった場合 午後の授業 | <u>(13時45分)から授業 (給食は中止)</u> |
| 4. 午前11時現在、暴風警報が発令中の場合    | 臨時休業                        |

なお、学校へ登校する場合は集団登校になりますので、下記の時間帯にふだんの集合場所に集合させていただきます。

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| (1) 午前 7時までに解除になった場合 | いつもの時間帯                  |
| (2) 午前 9時までに解除になった場合 | <u>午前10時15分～10時20分の間</u> |
| (3) 午前11時までに解除になった場合 | <u>午後 1時15分～ 1時20分の間</u> |

\*登校前に「暴風警報」が発令されている場合は、解除されるまで自宅で待機し、テレビ・ラジオ等の報道に注意していただき、上記の表記を子どもの登校の判断としていただきますようお願い申し上げます。

\*子ども達が登校後に「暴風警報」が発令された場合は、天候の状況に注意をはらい、児童の安全を確認しながら、指導者引率のもと、集団下校で帰宅させることとなります。お仕事の都合もあると思いますが、連絡が取れますようにご留意ください。(「すぐる」にて配信します。既読確認をお願いします。)

### 京都・亀岡または京都府南部に『特別警報』が発令された場合

#### 『大雨・洪水』による『避難勧告・避難指示(緊急)』が発令された場合

- 午前0時までに解除になった場合 5校時から始業 (給食は中止)、  
午前0時現在特別警報発令中の場合『臨時休業』  
午前0時以降、登校前に特別警報が発令された場合『臨時休業』(登校を見合せ自宅待機させてください)
- 登校後に、『特別警報』『避難勧告・避難指示(緊急)』が発令された場合
  - ただちに、臨時休業とします。
  - 安全の確保を第一と考え、安全が確保できるまで、原則、児童を学校に留め置くこととします。その後、保護者の方がお迎えに来ていただきますようお願いいたします。

#### 氾濫、大雨又は土砂災害に係る『警報又は危険警報』が発表された場合

気象状況により、大規模かつ長期間にわたる浸水、土砂崩れ、洪水等が予想され、全市規模で避難指示が発令されている場合やその可能性がある場合は、教育委員会の判断により臨時休校となる場合があります。その場合には、ホームページやすぐるで最新の情報をお知らせいたしますのでご確認をお願いします。

「京都市域において震度5弱以上の地震」があった場合は、下記のような措置をと

りますので、テレビ、ラジオ、インターネット等の情報に注意してください。

京都市に「震度5弱以上」の地震が発生したとき

登校前に発生した場合

- ・ 下校後、午前0時まで発生した場合 翌日臨時休業
- ・ 午前0時以降登校まで発生した場合 当日臨時休業
- ・ 休業日、休業前日に発生した場合 原則として休業明けの登校日が臨時休業

安全が確認でき、授業等を実施する場合は、緊急電話連絡網・PTA配信メール・ホームページ等で授業を実施する旨の連絡をします。

在校中に発生した場合

保護者の方がお迎えに来ていただきますようお願いいたします。保護者の方と連絡がとれるまで学校に留め置くことといたします。(集団下校はしません)

※ご家庭での啓発

災害時、急に考えたり行動したりすることは非常に難しく、普段から備えておくことが重要です。大規模な自然災害が起きた時、起きそうな時に命を守るため、「いつ」「どこへ」

「どのような」行動をとるのか、ご家庭でも話し合いや確認をお願いします。

※ホームページや「すぐーる」での配信でもお知らせしますので、ご確認をお願いいたします。